

監事監査報告書

平成29年5月9日

社会福祉法人あいむ

理事長 吉田 隆三 殿

平成29年5月9日に、社会福祉法人あいむの平成28年度の財産目録、貸借対照表、事業活動収支計算書、資金収支計算書、付属明細書等会計関係、及び事業報告、役員会・評議員会書類等事業関係の監査を実施した結果、適正に処理されておりましたので、報告いたします。

社会福祉法人あいむ

監事 中野英徳

監事 河本勝英

監事監査意見書

事 項	監 事 意 見
1. 規 程	定款、定款施行細則、経理規程、就業規則等を整備しており、適正である。
2. 事業の概要	定款に記載しており、適正である。
3. 役 員	欠員はなく、任期も明確にしており、適正である。
4. 理 事	親族等の特殊関係者は2名以下であり、適正である。
5. 監 事	監事に財務諸表を監査しうる税理士、また学識経験者を選任し、監査報告書を作成し、適正である。
6. 理事会	理事会は6回開催し、全て定数を満たし、議決事項は全て審議し、議事録等も適切に記録し適正である。
7. 評議員会	評議員会は3回開催し、全て定数を満たし、議事録も適切に記録し、適正である。
8. 社会福祉事業	第1種・第2種事業を適正に執行し、地域との協力にも参加し、また地域貢献も実施し、適正である。
9. 公益事業	タイムケア、院内保育園を定款に記載しており、適正である。
10. 収益事業	貸室業の経営、児童販売機の設置を定款に記載しており、適正である。
11. 人事管理	施設長の任免を評議員会、理事会で議決し、内部研修、外部研修を含め、職員の研修が充実している。また、新人事制度が定着してきている。36条協定も締結している。
12. 施設・事業の 運営管理	法人の基本理念、基本方針を定めており、運営管理規程も整備し、財務諸表、事業計画等も開示、公開している。

13. 福祉サービスの質の向上	法人からの外部研修参加が促進され、外部専門講師による法人内研修も充実し、質の向上に対し努力しており、適正である。
14. 苦情解決	アンケートや意見箱の設置により業務の見直し、改善を図っており、適正である。
15. 情報提供	事業報告、財務諸表、現況報告書等をホームページ等で公開しており、適正である。
16. 会計帳簿	主要簿である総勘定元帳を作成し、現金関係、銀行関係、その他補助簿も作成し、適正である。
17. 予算状況	会計区分ごとに予算編成を行い、執行状況を適切に管理し、補正予算作成も適正に行っている。
18. 出納・財務	小口現金、普通預金は各責任者により日々適正に管理・チェックしている。
19. 契約状況	経理規程に基づき適正に行っている。
20. 資産管理	基本財産、その他固定資産等、資産について適正に管理している。
21. 区分間の資金の移動状況	拠点区分間、サービス区分間において適正に資金移動を行っている。
22. 決算書類の作成	月次試算表を作成し、会計単位ごとに決算書類を備え、保存している。
23. 法人財務状況	当期資金収支差額と積立資産合計を確保しており、また資金調達と運用を適切に行っており、財務状況として適正である。